

2021形質転換植物デザイン研究拠点 共同利用・共同研究課題一覧(全29件)

	代表研究者	代表研究者所属	研究課題名	課題番号
1	井上 晋一郎	名古屋大学大学院 理学研究科	マメ科植物における青色光に依存した葉の光定位運動の分子機構の解明	# 2101
2	宮川 拓也	東京大学大学院 農学生命科学研究科	光受容複合体による花成誘導制御の構造基盤解明	# 2102
3	村瀬 浩司	東京大学大学院 農学生命科学研究科	植物の生殖システムに関する研究	# 2103
4	望月 伸悦	京都大学大学院 理学研究科生物科学専攻	葉緑体レトログレード制御因子GUN1タンパクの生化学的特性と生理機能の解析	# 2104
5	野元 美佳	名古屋大学 遺伝子実験施設	サリチル酸シグナルの主要制御因子であるNPR1が標的とする新規転写因子の探索	# 2105
6	Gregg A. Howe	Michigan State University	トマトにおける生育-防衛トレードオフの新たな脱共役戦略	# 2106
7	Marcelo Lattarulo Campos	Federal University of Mato Grosso	植物の生育と防衛間のトレードオフに關与する遺伝的因子の探索	# 2107
8	Sheng Yang He	Duke University, Howard Hughes Medical Institute	トマト葉の細胞間隙水分量と微生物叢を遺伝的に制御する因子の解析	# 2108
9	高林 純示	京都大学 生態学研究センター	植物間コミュニケーションに必要なトマト配糖体化遺伝子の機能解析	# 2109
10	篠崎 良仁	東京農工大学大学院 グローバルイノベーション研究院	トマト果実内部組織の発達に關与する転写因子の機能解析	# 2110
11	若林 智美	奈良女子大学	ミヤコグサの開花時期を通じた地域適応機構の解明	# 2111
12	小林 括平	愛媛大学大学院 農学研究科	高温耐性をもつ接ぎ木トマトの特性解析	# 2112
13	瀬戸 義哉	明治大学農学部	トマトを利用した「非典型的」ストリゴラクトンの機能解析	# 2113
14	前田 恵	岡山大学大学院 環境生命科学研究科	CRISPR-Cas9による糖鎖遊離酵素遺伝子欠損トマトの構築	# 2114
15	梅原 三貴久	東洋大学生命科学部 応用生物科学科	ストリゴラクトン受容体欠損変異体の探索とその機能解析	# 2115
16	肥塚 崇男	山口大学大学院 創成科学研究科	合理的代謝工学によるトマト果実香气成分の改変	# 2116

17	矢守 航	東京大学大学院 農学生命科学研究科	ABA輸送に関わる遺伝子を利用したトマトの生産性向上に向けた研究開発	# 2117
18	橋口 晶子	筑波大学 医学医療系	多階層オミクス解析を通じたサボテンの環境ストレス耐性の理解と健康機能性評価	# 2118
19	佐々木 武馬	情報・システム研究機構国立遺伝学研究所	多植物細胞を用いた植物特異的な細胞分裂様式の解析にむけて	# 2119
20	佐藤 長緒	北海道大学大学院 理学研究院	栄養シグナルによるトマト果実形成とソース-シンク機能制御機構の解明	# 2120
21	坂本 真吾	産業技術総合研究所	転写因子タンパク質を利用したプロトプラストからの高効率植物体再生技術の確立	# 2121
22	山田 泰之	神戸薬科大学 医薬細胞生物研究室	ケシ科ハナビシソウの多様なイソキノリンアルカロイド生成関連遺伝子の探索と機能解析	# 2122
23	真野 純一	山口大学 大学研究推進機構	GABAから抗酸化ペプチドホモカルノシンを派生させる組換えトマト作成と有用性評価	# 2123
24	大谷 真広	新潟大学 自然科学研究科	マーカー遺伝子の発現変動を指標とした組織培養条件最適化法の検証と改良	# 2124
25	門田 康弘	理化学研究所 環境資源科学研究センター	植物によるアグロバクテリウム認識システムを解明する	# 2125
26	尹 永根	量子科学技術研究開発機構 高崎量子応用研究所	トマト形質転換交配システムの作出と器官間炭素動態解析	# 2126
27	川本 望	自然科学研究機構 基礎生物学研究所	合成生物学アプローチによる樹木の枝の伸長角度操作と理解	# 2127
28	児嶋 長次郎	横浜国立大学大学院 工学研究院	成長相転換制御化合物によるジャガイモ収量増大への試み	# 2128
29	小林 邦彦	総合地球環境学研究所	多国間協定での遺伝的配列データを巡る意思決定過程の正当性	# 2129